



# 東 俣 野 6 月 号

東俣野小学校 学校だより 令和元年5月31日

## 令和元年度 第34回 東俣野はばたき運動会に向けて

学校長 岡田 浩

「校長先生、東俣野のはばたき運動会は、ものすごく感動しますよ！」4月に着任以来、地域の多くの方々から教えていただきました。6月1日（土）が今からすごく楽しみです。

10連休明けから運動会に向けての練習が本格的に始まりました。どの学年も、大変暑い日も校庭で、雨の日も体育館やピロティで友達と協力し合い、今日まで練習に励んできました。

1, 2年生の「Smile for it!」は、初めての運動会となる1年生と2年生が仲良く踊る可愛らしい団体演技となりました。3, 4年生の「東俣野エイサー〜ひがしまたんちゅの宝〜」は、パーランクーの太鼓の響きと動きのコラボレーションが見事な演技となりました。5, 6年生の「繋ぐ」は、クラスや学年、2学年の友達同士の心を繋ぎ、絆を繋ぐ素晴らしい演技となりました。

東俣野特別支援学校の児童生徒の皆さんと4, 5年生の交流種目は、私も一緒に練習させていただきましたが、とても温かい気持ちになることができました。

休み時間も、休むことなく応援団やリレーの練習に取り組む子どもたちの姿に、たくさんの感動をもらいました。練習だけでも、もう十分に子どもたちから多くの感動をいただきました。

今年度のスローガンは、「みんなかがやけ 世界一 熱い運動会」です。ぜひ、子どもたち全員、一人一人がキラキラと思い切り輝いてほしいと思います。また、全員が一生懸命に力の限り頑張り、世界で1番熱い熱い運動会にしてほしいと思います。

さて、子どもたちも運動会に向けて大変熱く頑張っていますが、教職員たちも負けずに熱いです。教職員たちは、運動会の計画を立て、その役割分担に従って鈴割等の準備をしたり、演技を考え踊りを覚えたり、リレーや応援団等も休み時間もなく指導したりと、当たり前ですが、子どもたちのために頑張ってきてくれました。（時には夜遅くまで、土日曜も出勤したり、家でも考えたり）きっと、子どもたちと教職員たちの熱さが結集した圧巻の運動会となることでしょう！

5月20日（月）の朝会で、私は、次のように子どもたちに話しました。

「赤組も白組も運動会に向けて一生懸命に頑張っていますね。校長先生は、赤組と白組が同点で引き分けで両方とも優勝にしてあげたいです。でも、残念ながら校長先生の30年間の教員生活で引き分けは1度もありません。勝ち負けが必ずついてしまいます。騎馬戦でも、徒競走でも。そんな時に大事なことがあります。それは、勝っても負けても、お互いをリスペクトする、たたえ合うことが大切です。こんなに頑張れたのは相手がいてくれたから。お互いによく頑張ったね。ありがとう。そんな気持ちをもつことが、とても大事だと思います。どうか、皆さんも、勝っても負けても、精一杯に頑張り合ったお互いをたたえ合うようにしましょうね。」

運動会当日は、PTAの方々それぞれの役割分担で、サポートしていただきます。また、地域の皆様、保護者の皆様のご支援ご協力の下、子どもたちは一杯活躍してくれることと思います。どうぞ大きな大きなご声援と拍手を子どもたちにいただければ幸いと存じます。何卒何卒よろしくお願い申し上げます。